

news
atom
ニュースアトム

柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

FEBRUARY
2018 2

- 発電所ニュース ● 放射線のはなし ● 発電所の一員として ● カンタン!おいしい!レシピ
- イングリッシュ・ハンドベルコンサートを開催しました ● いんのか作り体験と発電所見学会
- 和菓子作り体験教室と発電所見学会 ● 津軽三味線 史佳Fumiyoshi演奏会 ● 発電所DATA



「椎谷海岸」

積雪時における緊急対応に備えています

柏崎刈羽原子力発電所では、構内の積雪に備えて、緊急時に必要となるガスタービン発電機車や緊急車両などを操作するため、除雪の体制を整えています。

1月12日、積雪に伴い、当社社員が人力による除雪を行いました。



ガスタービン発電機車の
制御盤への進入路を確保



重機による発電所構内の除雪(2017年1月)

隠されていたボッティチェリの絵

イタリアは、国全体が美術館だといわれるほど、多くの優れた建築、彫刻、絵画などが各地に保存されています。中でもイタリア中部に位置するフィレンツェは世界一の美術都市とも呼ばれています。

フィレンツェが誇るウフィツィ美術館には、有名な絵画が数多くあります。日本でもよく知られたボッティチェリ(15世紀中ごろ～16世紀初め)の「春」と「ヴィーナスの誕生」もここに収蔵されています。

ウフィツィ美術館では、倉庫に収蔵されている無名の画家たちの絵の엑ス線写真をとって、その内部を調べました。その中の一枚の絵の下に、明らかにボッティチェリの作品に間違いないと

される絵が隠されていることが判明しました。同美術館では、上の絵を取り除く作業を慎重に行い、ボッティチェリの絵を出現させることに成功しました。

それは、幼いイエス・キリストを抱く聖母マリアが中心に描かれ、その背後に半円形に聖人たちがいる絵で、1.8×1.5メートルの大作でした。17、18世紀ごろには、古い絵をその時代の好みに合わせて描き変えることが時々行われていたそうです。

放射線を使って美術品を調べると、思いがけない発見をもたらすことがあります。この隠されていた絵の発見は、その代表的な例といえるかもしれません。



サンドロ・ボッティチェリ「春」(1482)



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部
電子通信グループ
保守チームリーダー
おの たけお
小野 健雄

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部
電子通信グループ
たかの なおや
高野 直也

通信設備の設計から更新・安全対策工事まで 常に緊張感を持って取り組む

事故や災害などの緊急時において、現場状況の把握、発電所と本社、国、関係機関との情報連絡などあらゆる面で通信設備は欠くことができません。柏崎刈羽原子力発電所では、福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、通信設備の耐震強化等の安全対策工事を進めています。設備の導入設計と、工事現場監理に携わる2人に話を聞きました。

(2017年12月取材)



小野 健雄

高野 直也



福島第一原子力発電所の事故当時、 どのような仕事をしていましたか？

小野 私は、福島第一原子力発電所の事故当時、山梨県内の事業所で電子通信部門の人材育成の業務を担当していました。事故直後は、対応拠点であるJビレッジの社内通信網を整備するため、PHS用の交換機を設置するための資機材の手配などを行いました。

高野 私は、事故当時、柏崎刈羽原子力発電所で社内ネットワークの機器に使用する電源の2系列化やテレビ会議システムの導入を担当していました。事故直後は現地にて、社内外に現場の状況を伝えるため、原子炉建屋の前にカメラを設置しました。大きく破損した建屋を目の当たりにして、現実のものとして受け入れることができず、気持ちの整理をつけることが難しかったです。

現在の業務内容を 教えてください

小野 通信設備の保全業務を担当しています。事故後は「リスク管理」に対する考え方が大きく変化しました。「原子力安全」という視点でリスクを察知し把握する力を養い、協力企業の方も含め全員でリスクを共有して作業にあたるのが非常に重要だと思っています。

高野 主に5号機緊急時対策所に設置する衛星電話などの通信連絡設備の導入に取り組んでいます。事故後、リスクを掘り下げて対応していくこと、立ち止まって考えることを更に意識するようになりました。事故時に必要となる通信機器を扱う我々も安全意識を向上していくべきと感じています。

どのような思いで 仕事に取り組んでいますか？

小野 私が入社してから、20年以上が経ちます。入社当初は社内の電話が使えるようにすることや、発電所の情報を関係各所に送れるようにすることを主としてやってきました。近年は社内外の様々なニーズに柔軟に対応する必要があるようになりました。原子力発電所の情報は国へも伝送しています。慎重に、かつ緊張感を持って業務にあたっています。

高野 通信設備の設計の仕事をするにあたり、自分で描いた設計図通りに形になると「次は、こういうことに挑戦しよう」という気持ちになります。通信設備は日進月歩で技術革新がめまぐるしく、更新周期が短いのが特徴です。発電所を運営するために必要な情報通信網を途絶えさせerわけにはいきません。その上で、今後は通信分野の技術者として、IoT技術などを活用した業務の効率化などにも注力していきたいです。

地域の皆さまへの メッセージをお願いします

小野 柏崎刈羽原子力発電所へ勤務となった際、山梨県の電気は以前この



衛星通信車内での作業

発電所とつながる送電系統で供給されていたことを思い出しました。出身地と縁の深いこの発電所で、地域の皆さまに安心していただけるよう頑張りたいです。協力企業の方たちの安全確保にもいっさい妥協せず、安全対策工事を無事完遂することを目標に邁進いたします。

高野 私は長岡市出身で、中越沖地震の復旧工事にも携わりました。当時、現場での業務に追われていたところ、発電所を見学されていた方から、すれ違いざまに「頑張れ!」と温かい励ましの言葉をいただいたことが今も心に残っています。自分たちの仕事は地域の方々に注目されていると改めて感じ、嬉しさと同時に「しっかりしなければ」と身の引き締まる思いがしました。その経験が今の仕事の原動力になっています。「すぐに実行し、必ずやり遂げる」という気概を持って今後も業務に取り組んでいきます。

Profile

小野 健雄(おの たけお)

山梨県韮崎市出身。1994年入社。山梨通信ネットワークセンターなどで主に電子通信設備の保守・建設業務に従事。2016年より現職。

通算8年ほど単身赴任を経験。韮崎市の自宅には両親と妻、大学進学で家を離れた長女以外の子ども4人が住む。「大家族で賑やかに助け合って暮らしていますので単身赴任中も安心。新潟ではおいしい食と日本酒でリフレッシュしています」

高野 直也(たかの なおや)

長岡市出身。1998年入社。信濃川電力所電子通信グループや銀座支社勤務を経て2017年より現職。

休日は長岡市内の図書館に行き、趣味や業務のスキルアップのために読書をしている。小学6年生の娘と読書数を競っているが「娘の方がたくさん読むのでとても敵わない。連載連載です(笑)」

ザクッと チョコバー

今年のバレンタインは
これで決まり♪
準備する材料は3つだけ!
一度にたくさん出来て、
簡単に作れるので、
友チョコにもぴったりです。



材料(3×8cmのバー16本分)...

- ライスクリスピー(チョコ):130g
- マシュマロ:100g
- 無塩バター:50g

作り方

- ① 鍋(又はフライパン)にバターを入れ、弱火(とろ火)にかけて溶かす。
- ② バターが溶けたらマシュマロも加え、焦げないように混ぜながら、完全に溶かす。
- ③ 火を止め、ライスクリスピー(チョコ)を入れて、ゴムベラで混ぜる。
- ④ クッキングシートを敷いたバットに③を入れ、16×24cm程度の長方形に平らに広げる。
- ⑤ 冷蔵庫で冷やし固め、包丁で16等分に切る。



刻んだナッツ、ドライフルーツを③で加えると美味しさがUPします。

POINT ④では隙間なく、ギュッと詰める感じで広げてください。

料理研究家・栄養士
松丸まき先生



新潟県を中心に料理教室講師、
レシピ考案、料理監修、講演会等
を行っている。「食」を通して健康
と笑顔を届けている。
<http://happy-food.jp/>



イングリッシュ・ハンドベルコンサートを開催しました

昨年12月、TEPCOプラザ柏崎Comfyにてクリスマス・コンサートを開催しました。ハンドベル演奏グループ「ホワイトベル」が、クラシックからポピュラーまで約19曲を披露。ハンドベルの優しい音色が会場を包み、観客の皆さんを魅了しました。



収録曲目

【第一部】クラシック・パート

★パツハ「主よ、人の望みの喜びを」★パツヘルベル「カノン」ほか

【第二部】ポピュラー・パート

★情熱大陸 ★きよしこの夜 ほか

いんのこ作り体験と発電所見学会

縁起物といわれる「いんのこ」作りを体験してみませんか。十二支の中から戌、亥、子のほか合計6支を作ります。仕上げの蒸す作業の時間には、発電所の見学会を行います。

参加費
無料

日時 2月10日(土) 9時～12時

場所 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」

■募集人数／24人 ※中学生以下のご参加は保護者同伴をお願いします。

■参加費／無料

■応募方法／お申し込みは、刈羽ふれあいのサロン「き・な・せ」まで、**お電話ください**。受付は先着順とし、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

(電話がかかりづらい場合は、時間をおいておかけ直してください)

■必要事項／ご氏名・ご住所・電話番号・生年月日等をお聞きします。

(ご応募いただきました個人情報については、今回のいんのこ作り体験と発電所見学会以外には使用いたしません)

※当日は、下記をご持参ください。

- 手ふきタオル
- 手のひらサイズの完成品×6個が入る箱

「いんのこ」とは…

米の粉を練って作る縁起物。「いんのこ」は明治の中頃、酒蔵の杜氏が蒸米をひねって形を作ったのが始まりと言われています。冬に農家の人たちの手作りで十二支や花など様々なモチーフで作られました。福を招き、ひびが多いほど縁起が良いと言われています。



和菓子作り体験教室と発電所見学会

季節の和菓子作り(生菓子)を体験できます。お菓子はお持ち帰り頂けますので、ご家族とお召上がりください。初めての方にも楽しんでいただけるよう、簡単に作れるものをご用意しています。見た目のかわいらしい和菓子作りで癒やされてみませんか。

参加費
無料

日時 3月17日(土) 9時～12時

場所 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」

■募集人数／30人

■参加費／無料

■応募方法／添付のがきでご応募ください。申し込み多数の場合は抽選を行います。

ご応募いただきました方全員に、3月2日(金)頃までに封書にてご連絡させていただきます。

■必要事項／お名前・ご住所・お電話番号

(ご応募いただきました個人情報については、今回の和菓子作り体験教室と発電所見学会以外には使用いたしません)

■応募締切／2月19日(月)必着



お申し込み・お問い合わせ | 刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」刈羽村大字割町新田741
TEL.0257-31-8900(日曜日を除く9時～17時)



TEPCOプラザ柏崎Comfyの津軽三味線と民謡の会

津軽三味線 史佳Fumiyoshi演奏会

**入場
無料**
[全席自由]

共演:津軽民謡三代目・須藤雲栄



人気三味線プレイヤー“史佳Fumiyoshi”の
津軽三味線をご堪能ください!

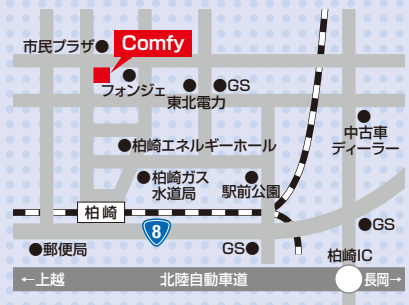
日時 2月25日(日)
13時20分開場 14時開演 (16時終演予定)

場所 TEPCOプラザ柏崎Comfy
柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2

※会場に専用の駐車施設はございません。近隣の市営駐車場等をご利用ください。

■申込方法/事前の申し込みは不要です。観覧ご希望の方は、
当日、会場までお越しください。

史佳(Fumiyoshi)プロフィール/1974年新潟市生まれ。9歳より津軽三味線の師匠であり母でもある高橋竹育より三味線を習い始める。ふるさと新潟に拠点を置き、三味線プレイヤーとして国内外で演奏活動・講演活動を行っている。音の響きを大切にする“弾き三味線”奏法を得意とし、津軽三味線のスタンダード曲はもちろんのこと、近年は作曲家/アレンジャーの長岡成貢氏とともに新しい三味線の楽曲作りにも取り組んでいる。古典を大切なベースとしながらも、伝統芸能の枠を超えた新しいニッポンの音楽を目指して活動している。



お問い合わせ | **TEPCOプラザ柏崎Comfy**
TEL.0257-20-6060(10時~20時 水曜日休館)

発電所DATA (2018年1月1日現在)

▶▶▶ 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は6,368人です。

【東京電力ホールディングス】(人) 【協力企業】 (人)

県内	柏崎市	805	県内	柏崎市	2,533
		刈羽村		77	
	その他	123		その他	1,261
県外		113	県外		1,222
《合計》		1,118	《合計》		5,250*

*登録人数を計上
(1月9日時点の入構者数は3,699人)

▶▶▶ プラントの状況

1号機	2号機	3号機	4号機
停止中	停止中*	停止中*	停止中*
5号機	6号機	7号機	
停止中	停止中	停止中	

*新潟県中越沖地震
(2007.7.16)
以降停止中

燃料は全て、使用済燃料貯蔵プールに保管しています。プール水温は管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、通常は約30℃程度で推移しています。使用済燃料など、発電所に関するデータは以下のURLからご覧いただけます。
<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/collection/index-j.html>
柏崎刈羽原子力発電所 > 公表資料・データ > 発電所データ集

へんしゅう後記

「築城三年、落城一日」。わずかな気の緩み、一度の過ちによって、これまで積み上げてきた信頼を損なってしまうという例えかと思えます。年が明け1カ月が過ぎましたが、2018年はさらに気を引き締めて精進していきたいと思っています。話は変わりますが、まもなく、国際的なスポーツ大会が始まります。これまで積み上げてきた努力を発揮し、今回の大会でも多くの日本人選手が活躍することを期待しています。

● 今月号の表紙 / 「椎谷海岸」

撮影場所: 椎谷 撮影時期: 2016年12月

[NEWSアトム URL] <http://www.tepco.co.jp/kk-np/pr/newsatom/index-j.html>

2018年2月4日(H29-R-11)

● 編集発行責任者: 東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー

〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 ☎0120-120-448(平日9時~17時)